

理事長 富澤 暉

民主主義制度発祥の国・英国の作家
バーナード・ショーは「デモクラシー
というものは腐敗した少数の権力者を
任命する代わりに無能な多数者が選挙
によって無能な人を選出することであ
る」と言い、同じく英国の政治家ウイ
ンストン・チャーチルは「実際のところ、
民主政治は最悪の政治形態という
ことができる。これまでに試みられて
きた他のあらゆる政治形態を除けばだ
が」と述べたという。

また政治一般について、福澤諭吉は
「政治とは悪さ加減を選ぶものだ」と
いい、フランス首相としてインドシナ
戦争を終結させたマンデス・フランソ
も同様に「政治とは最も悪くない手段
を選択することだ」と言った。民主主
義とは個人の基本的人権（自由）を最
大限に生かすものであるらしい。

だが、現代の民主社会がその社会構
成員全員に平等で満足できる自由を与
えていないことも確からしく、その自
由の配分を巡って学者たちの間に今な
お論争があると聞く。高校時代に習っ
たベンサム功利主義（最大多数の最
大幸福）は古くて現代に適合できない

らしく、それに代わって現今、①個人
の自由は他者の身体や正當に所有され
た物質的財産を侵害しない限り無制限
である、とするリバタリアニズム（自
由意志主義）②共同体の重要性を尊重
するコミュニタリアニズム（共同体主
義）③自由は他人の自由と両立させ、
社会的・経済的格差を少なくし機会均
等を図る、とするリベラリズム（自由
主義）、という三つの思想があるという。
①はグローバリズムの根源で、②は
ナショナリズムに近く、③はこれまで
多く試みられたが、なお不自由な人は
絶えず、格差解消も機会均等も実現し
ていない、という批判をそれぞれに受
けて評価は定まらない。

トランプやプーチンやマクロンがポ
ピュリスト（大衆迎合主義者）である
と批判する手紙を知人からもらった。

私は「大衆と政治トップとの間で代
議員や官僚をどう活用するかの差はあ
ろうが、いずれも民主主義者としては
同じではないか」と返事を出した。

そういえば、田中角栄、中曽根康弘、
小泉純一郎、小池百合子各氏も、そし
てまた現安倍首相もまた見事なポピュ
リストなのではないか。問題は国民・
大衆がそのトップをいつまで支持でき
るかにかかっている。ともあれ、世界
各国の軍隊と日本の自衛隊が、このよ
うに定まらぬ民主政治の下にあること
を冷静に認識しなければなるまい。